

衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第1区)

選挙公報

令和6年10月27日執行
秋田県選挙管理委員会

比例代表は
日本共産党
とお書きください(個人名は無効です)

裏金自民党政治を終わらせましょう 大軍拡よりも暮らし最優先の政治へ!!

- 1 裏金政治の大そうじ**
企業献金、政党助成金も受けとらず
金権腐敗をトコトン追及できる
日本共産党の躍進で!
 - 2 国民のくらし最優先の政治にチェンジ**
中小企業への直接支援で、最低賃金を時給1500円に。
労働時間を「1日7時間、週35時間」めざし、「自由な時間」をつくる。
年金支給を物価高騰にあわせてアップ。
介護保険の国の支出をふやす。
高齢者の医療費負担増ストップ。
学費値上げストップ、ゼロをめざし今すぐ半額に。
消費税ゼロをめざし、まず5%に減税。
食料自給率を、まず50%に。価格保障と所得補償を。
 - 3 憲法9条を生かした平和外交を推進**
軍事同盟絶対対「戦争国家」づくりストップ
軍事ブロックNO! 核兵器禁止条約YES
 - 4 石炭火力も原発もゼロに**
省エネ・再エネの大拡大で2030年までにCO₂を6割削減。
原発再稼働許さず、石炭火力は2030年までに停止。
 - 5 ジェンダー平等の流れに連帯**
選択的夫婦別姓をただちに実現。
生涯一億円の男女賃金格差を是正。
- イージス・アショアの配備計画を撤回させたように
声をあげれば政治は動きます。変えられます。

比例東北ブロック●秋田県出身の高橋ちづ子さんをこんども必ず国会へ
「こんどは共産党へ」とご支持を広げてください。



日本共産党 鈴木さとし

●プロフィール
1976年 秋田市生まれ
1995年 県立大曲工業高校卒業
1998年 日本民主青年同盟中央委員
2007年 参議院選挙秋田選挙区立候補
2009年 衆議院選挙秋田1区立候補(比例重複)
2011年 秋田市議会議員選挙初当選(通算3期)
2022年 日本共産党秋田地区副委員長(現)

選挙事務所 / 秋田市中通5-1-19
TEL.018-833-0101 FAX.836-6405

政治を大きく前に進める

- ✓ 地方の、秋田の成長こそ大事
 - 秋田の力を活かす**
秋田独自の観光資源と産業を活かし、災害に強いインフラ整備で、秋田の持つ力を最大限に発揮します。
 - 減税により内需を活性化**
税の集め方と再分配を見直し、大胆な負担減と個人消費中心の内需活性化で、十分に稼げる環境を整えます。
 - 公平・公正な市場を作る**
公正取引委員会の持つ市場の番人機能の強化で、中小・零細企業にとっても自由で公正な市場経済を築きます。
- ✓ 暮らしの安心を保障
 - 安心の年金・医療・介護**
安心して歳を重ねられる持続的な年金制度への改革を急ぎます。安心安全の地方の医療・介護体制を確保します。
 - セーフティネットの充実**
給付が必要な方の情報を総合的・迅速に把握してプッシュ型(申請不要)で給付を行うシステムを構築します。
 - 必要な支援を守る**
保育・介護・福祉の現場で働く人の大幅な賃金向上で離職を防止、要支援者とその家族をしっかり支えます。
- ✓ 成長実現のための若者支援
 - 物価高に負けない手取り増**
社会保険料負担を減らすなど大胆な支援と、子どもの数に応じた年金給付の増額で、将来不安を解消します。
 - 教育費の負担軽減**
高等教育無償化、返済不要の給付型奨学金への転換、返済中の奨学金は限度を決めるなど負担軽減を図ります。
 - みんなに働く喜びを届ける**
就職氷河期世代、引きこもりなど、多様な働きづらさを抱える若者を支援し、社会の担い手を増やします。

政治不信に決着をつける。そして、政治を大きく前進させる。

本心に、自民党は変わったのか。本心に、自民党は責任をとったのか。自らケジメをつけられない自民党に、いまこそ選挙でケジメをつけてほしい。国会に緊張感と、政治に信頼を取り戻すために、政治不信に決着をつけたい。信頼を失った政治を変えるために。課題が山積する秋田と日本の未来を引っ張っていく強い政治をつくるために。



寺田学

www.manabu.jp

10月27日 日


第50回 衆議院議員総選挙

第26回 最高裁判所裁判官国民審査

あなたの一票を
秋田のために
行くぞ〜

期日前・不在者投票は 10月26日 土 まで

秋田県選挙管理委員会・秋田県明るい選挙推進協議会
〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号 TEL:018-860-1145 秋田県選管



衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第1区)

選挙公報

令和6年10月27日執行
秋田県選挙管理委員会

日本維新の会 政策提言

2024 維新八策

- 1 [政治改革] 徹底的な見える化、脱しからみで政治腐敗を浄化する
- 2 [社会制度改革(医療・年金・多様性等)] 若い世代が不利な制度を抜本改革。現役世代の活力で高齢者・地域を支える社会へ
- 3 [減税・成長戦略・規制改革] 減税と所得増進を打破する成長戦略・規制改革で日本経済を再スタート
- 4 [教育改革・少子化対策] 「教育の無償化」から「子育ての無償化」へ、教育改革と現役世代へ異次元の徹底投資
- 5 [行政改革・公務員制度改革] 小さな行政機構で、大きな社会経済を回す。昭和型国家運営モデルからの大転換
- 6 [外交安全保障] 国際秩序を創る外交構想と、国民の命を守る総合安全保障
- 7 [統治機構改革・地方分権] 国のかたちをグレートリセット、地方の自立を実現する統治機構改革
- 8 [憲法・皇室制度] 時代に合わせた「今」の憲法へ、憲法改正議論をリードし、国民投票を実現

松浦だいご プロフィール

1969年生まれ。神戸学院大学卒業後、1992年にABS秋田放送に入社。アナウンサーとして、夕方の情報番組やスポーツ取材を担当した。秋田市で暮らして32年になる。2006年に退社し、2007年の参院選で初当選。一期務める。農政や地方創生、自殺問題、いじめ問題、性的マイノリティの人権問題、アニメ・マンガ・ゲームの表現の自由問題などに取り組んだ。

古い政治を打ち破れ。



松浦だいごのご重点政策

松浦だいご
ウェブサイトも
ご覧ください

「政治とカネ」の問題にメス!政治制度改革を進めます。

政治資金パーティーの裏金問題は政治家と派閥の脱税です。うやむやに絶対させてはいけません。

食料とエネルギーの安定確保、そして秋田を守る!

コメの生産拡大と電力のベストミックスで、食料とエネルギーを安定確保。再エネを活かした産業誘致で若者の働く場を作ります。

教育の完全無償化はじめ少子化対策で将来の安心を

0歳から大学院卒業まで教育完全無償化など少子化対策を進めます。

社会保障改革で若い世代も高齢者も安心な暮らしを

中長期的な社会保険料の減免で国民の手取りを増やすとともに、「身を切る改革」で改革を進め国民負担を減らします。

誰もが自分らしく輝ける日本へ。

表現の自由を守り、みんながアニメ・マンガを楽しめる環境を。欧米から輸入されたLGBTQ政策ではなく、わが国の歴史文化と調和の取れた法律を一般の性的少数者との対話を通して作っていきます。



日本維新の会

松浦だいご

自民党



県民の生命と財産、そして暮らしを守る!

カーボンニュートラルによる環境と経済の好循環を実現

本格的に始動した洋上風力発電事業をより推進します。秋田県内にサプライチェーン(供給網)を構築することで、雇用創出や長期的保守・メンテ、さらには県外からの視察や見学などによる経済波及効果が期待できます。また、再生可能エネルギーを推進し、農業への連携や雇用拡大にもつながるよう目指してまいります。新エネルギー等供給の先進県を目指します。

災害から県民の暮らしと大切な生命・財産を守る

近年の異常気象により、雨による水害被害が多くなっております。その中で2023年7月の豪雨被害で得た貴重な経験を生かし、今後とも地域の安全と安心を守るため、国・県・市町村の3者が一体となった総合的かつ将来を見据えた治水対策を確立させていきます。

昭和30年4月27日、秋田市太平山に農家の次男として生まれ、地元山谷小学校(閉校)、太平中学校、秋田工業高校(定時制)を卒業後、秋田経済大(現ノースアジア大)に進学し、卒業。その後、16年間地元衆議院議員秘書として政治を勉強させていただき、39歳で県議会議員選挙に立候補、初当選。以来5期連続(18年)県議会議員を勤めたあと、平成24年12月の第46回衆議院議員総選挙に初出馬、初当選。以来4期連続で当選。



website Facebook Instagram

秋田の未来を守り抜く。小さな声を大きな喜びに変える、実現できる政治!

政治改革で新たな日本を!

政治活動・選挙活動の実態に即した議論を加速し、政治資金規正法改革の残された課題である第三者機関を早期に立ち上げるとともに、政治資金のルールを見直し、ルールを守るための体制を確立します。

政党内閣の制定、党首選挙のルール、意思決定の在り方、政党支部数、政党助成金使途の明確化、各級選挙の候補者の選定方法などの議論を早急にはじめなければなりません。



秋田の農業を守り抜きます

昨今の異常気象に対応する農業政策が必要ですので、農林水産業DX、自給率の低い作物の国内生産強化、畜産・酪農の飼料の国産化、水産物の養殖成長産業化など、これからの人手不足時代においても持続可能で強靱な価値あるスマート農林水産業を実現します。

現在全国的な米不足は解消されてきましたが、今後また異常気象等による米の不作で、市場での取引価格などが不安定になる状況も見込まれます。そのような状況になってもコメ農家が経営維持できるよう制度を見直し、農家が安心して米を育てられるよう後押ししてまいります。

令和の教育改革

「人づくりこそ国づくり」の考えのもと、デジタルを駆使する能力と、自ら考え判断することができるよう能力の育成を目指します。給付型奨学金の拡充やリ・スキリング支援の強化など教育の無償化を進め、教員給与の早急な引き上げや教師の働き方改革など、公教育の立て直しに全力を挙げます。

また、留学生支援と日本人の留学支援のいずれも拡充し、人づくりの国際交流を図ります。

社会保障制度改革

人口減少時代を踏まえ、高齢者・女性・障がい者・外国人の就労を促進し、「一億総活躍社会」を目指します。

医療DXの推進により、ビッグデータも活用しつつ、予防と自己管理を主眼とした健康維持のための医療制度を構築し、医療費を適正化するとともに、遠隔医療の拡充、医師偏在の是正、健康寿命延伸、薬価制度の見直しなどに取り組み、国民一人一人に最適な医療の実現を目指します。併せて医療従事者の処遇改善、医療機関の負担軽減にも取り組みます。



秋田で働く女性を応援!

様々な状況に置かれた女性が、自らの希望を実現して輝くことにより、「女性の力」を最大限に発揮できる環境を整備します。

また、できるだけ多くの女性に社会活動を一生懸命にもらえるにはどうすればいいか、国民的議論を主導して制度改革に取り組みます。結婚、妊娠、出産、子育てなど、切れ目のない支援体制づくりに努めます。共に秋田の子ども達を育ててまいります。



自民党公認

とがし博之

10月27日

第50回 衆議院議員総選挙

第26回 最高裁判所裁判官国民審査

期日前・不在者投票は10月26日(土)まで

秋田県選挙管理委員会・秋田県明るい選挙推進協議会

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号 TEL:018-860-1145

秋田県選管

あなたの一票を
秋田のために。



秋田のために
行くぞ〜

ワン!

